

貯法：室温保存  
使用期限：容器・外箱に記載の使用期限内に使用してください。  
注意：取扱い上の注意の項参照

承認番号	(61AM)3951
薬価収載	1986年10月
販売開始	1986年10月

商品番号 N314

漢方製剤  
**コタロー**  
**梔子柏皮湯** エキス細粒

〔組成・性状〕

(1)組成

本剤6.0g中
日局 サンシシ…………3.0g
日局 カンゾウ…………1.0g
日局 オウバク…………2.0g

上記の混合生薬より抽出した梔子柏皮湯の水製乾燥エキス1.2gを含有する。

添加物としてステアリン酸マグネシウム、トウモロコシデンブン、乳糖水和物、ブルラン、メタケイ酸アルミン酸マグネシウムを含有する。

(2)製剤の性状

本剤は黄褐色～黄色の細粒で、特異なにおいがあり、味はやや苦い。

識別コード：N314

〔効能・効果〕

肝臓部に圧迫感があるもの。

黄疸、皮膚瘙痒症、宿醉。

〔用法・用量〕

通常、成人1日6.0gを2～3回に分割し、食前又は食間に経口投与する。

なお、年齢、体重、症状により適宜増減する。

〔使用上の注意〕

(1)重要な基本的注意

- 1)本剤の使用にあたっては、患者の証（体質・症状）を考慮して投与すること。なお、経過を十分に観察し、症状・所見の改善が認められない場合には、継続投与を避けること。
- 2)本剤にはカンゾウが含まれているので、血清カリウム値や血圧値等に十分留意し、異常が認められた場合には投与を中止すること。
- 3)サンシシ含有剤の長期投与（多くは5年以上）により、大腸の色調異常、浮腫、びらん、潰瘍、狭窄を伴う腸間膜静脈硬化症があらわれるおそれがある。長期投与する場合にあっては、定期的にCT、大腸内視鏡等の検査を行うことが望ましい。
- 4)他の漢方製剤等を併用する場合は、含有生薬の重複に注意すること。

(2)相互作用

併用注意（併用に注意すること）

薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
①カンゾウ含有剤	偽アルドステロン症があらわれやすくなる。また、低カリウム血症の結果として、ミオパチーがあらわれやすくなる。（「重大な副作用」の項参照）	グリチルリチン酸は尿細管でのカリウム排泄促進作用があるため、血清カリウム値の低下が促進されることが考えられる。
②グリチルリチン酸及びその塩類を含有する製剤		

(3)副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していないため、発現頻度は不明である。

1)重大な副作用

- ①偽アルドステロン症：低カリウム血症、血圧上昇、ナトリウム・体液の貯留、浮腫、体重増加等の偽アルドステロン症があらわれることがあるので、観察（血清カリウム値の

測定等）を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止し、カリウム剤の投与等の適切な処置を行うこと。

- ②ミオパチー：低カリウム血症の結果としてミオパチーがあらわれることがあるので、観察を十分に行い、脱力感、四肢痙攣・麻痺等の異常が認められた場合には投与を中止し、カリウム剤の投与等の適切な処置を行うこと。

\*\* ③腸間膜静脈硬化症：長期投与により、腸間膜静脈硬化症があらわれることがある。腹痛、下痢、便秘、腹部膨満等が繰り返しあらわれた場合、又は便潜血陽性になった場合には投与を中止し、CT、大腸内視鏡等の検査を実施するとともに、適切な処置を行うこと。なお、腸管切除術に至った症例も報告されている。

2)その他の副作用

	頻度不明
消化器	食欲不振、胃部不快感、下痢等

(4)高齢者への投与

一般に高齢者では生理機能が低下しているので減量するなど注意すること。

(5)妊娠・産婦・授乳婦等への投与

妊娠中の投与に関する安全性は確立していないので、妊娠又は妊娠している可能性のある婦人には、治療上の有益性が危険性を上まわると判断される場合にのみ投与すること。

(6)小児等への投与

小児等に対する安全性は確立していない。[使用経験が少ない。]

〔取扱い上の注意〕

(1)漢方製剤は吸湿しやすいので、湿気を避け、直射日光の当らない涼しい場所に保管してください。

特に、ボリ瓶の場合はキャップを堅く締めて保管してください。

(2)本剤は天然の生薬を原料としていますので、ロットにより色調等に異同がありますが、效能その他に変わりはありません。

〔包 装〕

コタロー梔子柏皮湯エキス細粒

ボリ瓶	500g
分包	2.0g×231包 (462g) 2.0g×42包 (84g)

〔資料請求先〕

小太郎漢方製薬株式会社 医薬事業部

〒531-0071

大阪市北区中津2丁目5番23号

TEL 06-6371-9106 FAX 06-6377-4140

(9:00～17:30／土、日、祝日、弊社休日を除く)

製造販売元



小太郎漢方製薬株式会社

大阪市北区中津2丁目5番23号